

2025年7月1日改定

		月	火	水	木	金	土
内科	AM	坂井 河野	田部	福本 井口	坂井 増本	砂川	休診
	PM	杉山	松村	木崎	橋本	休診	
リハビリ	PM		訪問リハビリ 田部				

診療時間	午前9:00～12:30	午後2:00～5:00
(診療受付時間)	午前8:45～12:00	午後1:30～4:00)

フラワーアレンジメントを実施しました

平成の森・川島病院

レクの一環としてフラワーアレンジメントを実施しました。今年は、アレンジ出来ない患者の代わりに家族がアレンジをし、アレンジ出来ない患者が見ても楽しむ事が出来るように配慮しました。患者・家族から喜びの声が多く聞かれました。また、「花はいいや」と断られた患者にはベッドサイドでアレンジをして、「やっぱり花はキレイだね」と笑顔で話す患者もおり、花がもたらす癒し効果を改めて感じました。他の患者や家族に助言されながらアレンジしている患者がいるなど、心が和む光景をたくさん見ることが出来ました。今後も出来るだけ癒しや気分転換が期待出来るレクリエーションを実施出来るよう企画検討していきたいと思ひます。

川島病院 看護師 角 久美子



編集後記 最近Vtuberを見ることにはまっています。

暇な時間ユーチューブを開くと最近見た動画に関連したおすすめの動画表示されるので、同じような内容のものをずっと見ています。個人的にはVtuberの歌っているのを聞くのが好みます。皆さんも一度見てみてはいかがでしょうか。好みに合えばはまってしまうこと請け合いです。

川島病院 医事課 木村 清志

川島ロイヤル・ワム・タウン

<p>KAWAJIMA LOYAL WAM TOWN</p>	平成の森・川島病院	電話 049 (297) 2811
	ロイヤルケアホーム川島(サービス付き高齢者向け住宅)	電話 049 (299) 0880
	訪問看護ステーション 平成の森	電話 049 (297) 8331
	介護老人保健施設 平成の森	電話 049 (297) 8808
	居宅介護支援事業所 きすな	電話 049 (297) 8797
	川島クリニック	電話 049 (297) 8783

ふれ愛

NO. 131
2025.8月号

<https://www.loyal-wam-town.jp/>



Contents

新任医師のごあいさつ

平成の森・川島病院

紙芝居制作 ~文化展に向けて~

介護老人保健施設 平成の森

夏野菜づくりを通じたリハビリ活動

平成の森・川島病院

室内にいながらも感じられる 七夕の煌びやかさ

平成の森・川島病院

菖蒲湯をおこないました

介護老人保健施設 平成の森

ヨガ教室

介護老人保健施設 平成の森

フラワーアレンジメントを実施しました

平成の森・川島病院

「平成の森公園のしょうぶ」

新任医師のごあいさつ

平成の森・川島病院



いのくち 井口 貴文

本年6月末より平成の森・川島病院に入職、内科として勤務しております井口貴文です。2008年に埼玉医科大学医学部を卒業後、同大学病院循環器内科に入局。心臓カテーテル検査・治療を中心にこれまで大学病院や埼玉県内の心臓カテーテル専門施設、東京都内の医療機関で循環器内科医として勤務してきました。ここ数年は心臓カテーテルからは離れ、一般内科医として病院での病棟勤務や救急車対応を含めた外来勤務、また訪問診療等で地域医療に携わって参りました。そうした中で今回ご縁があり平成の森・川島病院への入職を決めました。高齢化が進む日本において、慢性期病棟を持つ当院のような施設の役割は今後ますます重要となってくるものと思われま。また、循環器疾患をベースに持つ高齢患者も増えてくる事が予想されます。自分がこれまでの診療で培ってきた知識や経験を少しでも多くこの地域に還元出来るよう診療に従事していきたいと考えております。この地域の診療においてこれから少しでも力になれば幸いです。宜しく御願ひ致します。

紙芝居制作 ～文化展に向けて～

介護老人保健施設 平成の森

通所リハビリでは、11月の川島町中央文化展出展に向け、2月から制作を始めています。紙芝居を1か月に1枚作り上げる計画で、約1年半かけて完成を目指します。今年の文化展は表紙から前半部分の8枚の展示に向け、制作を進めています。

この紙芝居は、「八郎」という秋田の郷土の物語の絵本がベースになっています。「ちぎり絵」の特性を生かしつつ、八郎という素朴で豪快な人物像を表現することに挑戦しています。

この原作である絵本は版画のため、色味はこちらの想像で色紙をちぎって貼っていきます。時にはどういう色にするか意見が分かれ、「叫んでいる顔はもう少し赤みを入れて明るくしたら。ここは影だから濃い目の色を混ぜましょうよ。」などといった作品に対して前向きな意見が飛び交っています。ちぎり絵は貼ったものがイメージと違う色だとしても、上から重ねて貼れば簡単に修正できる安心感があることから、気軽に意見を出し合えるのでしょうか。

ちなみにちぎって貼っている色紙は包装紙や雑誌など、普段捨てられるものを使用しています。原色に近い折り紙・色紙よりも味わい深い色味が出せることを発見しました。文化展でのお披露目をお楽しみに。 通所リハビリ 吉田 将輝



夏野菜づくりを通じたリハビリ活動

平成の森・川島病院



当院ではリハビリの一環として、患者様と共に夏野菜を育てる取り組みを行っています。今年もナスやトマト、キュウリなどを植え、日々の水やりや収穫を通じて、患者様の身体活動や生活意欲の向上を目指しました。高齢の患者様が多い当院では、過去に農作業をされた方も多く、野菜の成長を楽しみにされている様子が印象的でした。「昔を思い出す」といった声が多く、自然と笑顔が生まれる時間となりました。今後も季節に応じた活動を取り入れながら、心と体の両面から支えるリハビリを提供していきたいと考えています。 リハビリテーション部 高島 智也

室内にいながらも感じられる 七夕の煌びやかさ

平成の森・川島病院



先日の六月半ば頃は、梅雨の時期としては珍しい連日の猛暑日を記録し話題となりましたね。

時期をほぼ同じくして、リハビリテーション部では七月の七夕に向けた七夕飾り作りが開始されました。リハビリスタッフの見守りや手伝いの下で、ご協力頂ける患者様に輪飾りと紙飾りの作成をお願いしましたが、どの方も綺麗に完成することが出来ていました。また、制作にあたり各飾りの色合いを指定していなかったため、同じ飾り制作でも患者様によって個性が出ており、その点も非常に見応えがあります。

リハビリスタッフにて貝飾り・ふき出し・あみ飾り・提灯を追加で作成し、七月中はリハビリ室の天井や柱近くに飾らせて頂く予定です。メリハリの少ない病棟生活ですが、今後も季節を楽しく感じられるようなレクリエーションを提案していこうと考えています。 リハビリテーション部 山形 満里奈

ヨガ教室

介護老人保健施設 平成の森



通所リハビリでは、ヨガ教室が月に一度開催されています。ヨガインストラクターの先生をお招きして、利用者様10名前後を対象に30分弱のレッスンを2回行っています。先生いわく「ヨガとはただの運動ではなく、呼吸・姿勢・瞑想を組み合わせると心身の緊張をほぐし、心の安定と安らぎを得るもの」だそうです。頭から首、肩甲骨、腰、足までゆっくりとした動きを、先生の動きを真似しながら皆さん無理なく参加されています。わたしも参加してみたところ、確かに体の伸びとともに心もんびりとリラックスできました。ゆっくりとした動きの中で呼吸を意識すると、なんだかとても心地のいいものなんだと実感しました。2回連続で参加される方もあり。終わったあとの皆様の表情はすっきりとして見えました。 老健病棟 岡野 優希

菖蒲湯をおこないました

介護老人保健施設 平成の森



5月5日の端午の節句には菖蒲湯をおこないました。浴槽に菖蒲を入れ、利用者様をお風呂へご案内。「今日は菖蒲湯ですよ」と伝えると「菖蒲湯かぁ、はじめてだなあ」「久しぶりだなあ。昔は家でもやってたんだよ」とのお声。菖蒲を浮かべた浴槽につかりながら香りを楽しんでいらっしゃいました。菖蒲湯には血行促進・疲労回復・肩こりや腰痛の緩和・免疫力向上・リラックス効果・抗菌作用など、さまざまな嬉しい効果があるそうです。

この時期には各階に兜も飾られていました。隣の公園ではバラがきれいに咲いていて、散歩に行ってみたり。新緑や爽やかな風を感じてみたり。施設生活の中でも、季節の移り変わりを感じられるように工夫しています。 老健病棟 岡野 優希